



Title	Gallia 57号 報告
Author(s)	
Citation	Gallia. 2018, 57, p. 138-140
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/69860
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

報 告

講義題目（2017年度）

- 和田 章男 教授 (講) フランスの作家たちと音楽 (共通)
 (講) 名作でたどるフランス文学の歴史 (山上教授と共同、学部)
 (演) ジャン・コクトー『恐るべき子供たち』を読む
 (学部・修士)
 (演) プルースト『ソドムとゴモラ』研究 (大学院)
 山上 浩嗣 教授 (演) ラシーヌ『アンドロマック』を読む (学部・修士)
 (講) パスカル『パンセ』を読む (1学期) (共通)
 (演) モンテーニュ『エセー』を読む (大学院)
 Eric Avocat 特任准教授 (演) Exercices pratiques de langue française (学部)
 (演) La chanson française : poésie, histoire, société
 (1学期) (学部・修士)
 (演) L'écriture des journalistes : étude et pratique
 (2学期) (学部・修士)
 (講) Initiation à l'écriture académique (大学院)
 (演) Introduction au romantisme français : poésie, théâtre,
 littérature, sensibilité (大学院)
 岩根 久 教授 (講) フランス・ルネサンスにおける古典の受容と詩の実践
 —ブレイアード派を中心に— (2学期) (共通)
 森本 淳生 講師 (講) レチフ・ド・ラ・ブルトンヌと〈近代文学〉の生成
 —文学場・周縁性・両義性 (1学期) (共通)

卒業論文（2016年度）

フランス語における歯擦音の古フランス語期からの通時的研究

田 中 圭人

ラディゲ『ドルジエル伯の舞踏会』における「田舎」の機能

堤 崎 晓

『バジャゼ』における視線と令状—アミュラ帝の不在をめぐって—

角 田 郁 晃

ロマンティック・バレエ『ジゼル、又はウイリ達』における男性登場人物と男性観客の関係について

道 廣 千 世

修士論文（2016年度）

La condition de la femme chez Mme de Staël, entre Rousseau et Mary Wollstonecraft

植村実江

Métaphores et Métamorphoses de l'orgue chez Proust

森康晃

日本フランス語フランス文学会研究発表

2017年6月3日（土）・6月4日（日）（全国春季大会、於東京大学）

- ・いま、パスカル・キニヤールを読むこと—コレクション刊行をきっかけに（ワークショップ）

小川美登里

2017年10月28日（土）・10月29日（日）（全国秋季大会、於名古屋大学）

- ・ゾラ『クロードの告白』における「郊外」から「自然」への道
一ゴンクール兄弟『ジェルミニー・ラセルトゥー』書評を通して

安達孝信

- ・マルロー『王道』における共同体

井上俊博

大阪大学フランス語フランス文学会研究発表

第81回研究会 2017年10月7日（土）（於大阪大学文学部棟2階大会議室）

- ・スター夫人における天才像

植村実江

- ・カミュ後期の著作における植物の表象と「再生」のテーマ

安藤麻貴

司会：高岡尚子

- ・Entre libération du texte et uniformisation littéraire : le paradoxe de la littérature mondialisée chez Murakami Haruki

Benjamin Salagnon

司会：Christophe Garrabet

第 82 回研究会 2018 年 3 月 3 日（土）（於大阪大学文学部棟 2 階大会議室）

- ・レミ・ベローにおける牧歌の詩学—*La Bergerie* (1565) を中心に

林 千 宏

- ・ドービニエとジャンル

濱 田 明

司会：岩 根 久

- ・フランス語使役文における被使役者名詞句の表現形式について

木 内 良 行

司会：井 元 秀 剛